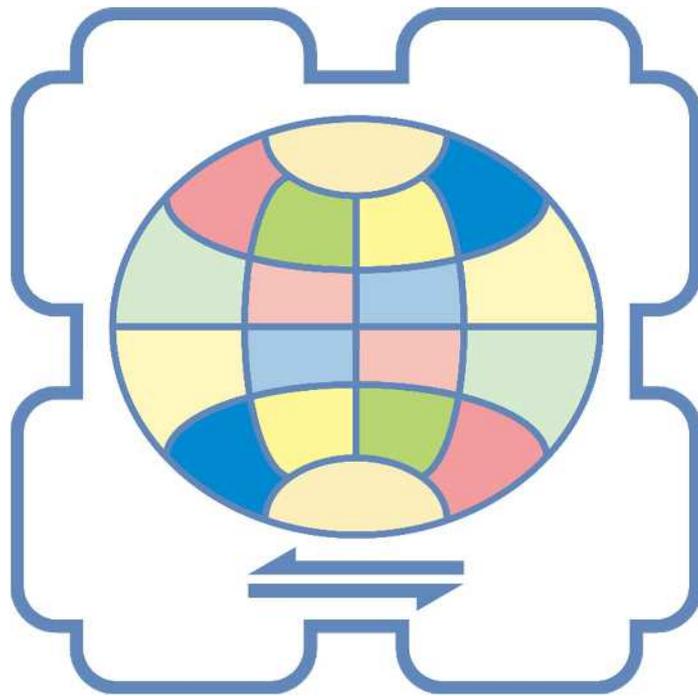


岐阜市多文化共生推進基本計画

—たぶんかマスタープラン 2025～2029—



岐阜市多文化共生シンボルマーク

令和7(2025)年3月

岐 阜 市

はじめに

我が国における在留外国人数は358万人（令和6年6月末現在）を超え、本市における外国人住民数も11,960人（令和6年12月末現在）と過去最高を記録するなか、外国人住民の増加・多国籍化、多様性・包摂性のある社会実現の動きは近年ますます顕著となっています。

本市ではこれまで、国際化に対応するまちづくりを進めていくため、平成14（2002）年に「岐阜市国際化指針」を、平成22（2010）年に「岐阜市多文化共生推進等基本計画」を、平成27年（2015）年に「岐阜市多文化共生推進基本計画－たぶんかマスタープラン2015～2019－」を策定しました。その後、令和2（2020）年には「岐阜市多文化共生推進基本計画－たぶんかマスタープラン2020～2024－」を策定し、岐阜市外国人向け生活情報ホームページの構築や岐阜市多文化共生推進会議の設置など、多文化共生社会の実現に向けた取組を行ってまいりました。

こうした中、令和5（2023）年8月に特定技能2号の対象に9分野が追加され、令和6（2024）年6月に育成就労制度の創設を柱とする出入国管理及び難民認定法などの改正法が可決され成立するなど、外国人市民の長期就労、家族滞在、定住への道が拡大されています。本市においても外国人住民数は今後も増加することが予測され、地域における多文化共生の推進がよりいっそう期待されます。

新たに策定した本計画は、「誰もが互いを認め合い、ともに活躍できる多文化共生社会をめざして」を基本理念とし、外国人市民が安心して暮らすことができる支援体制を充実するとともに、日本人市民と外国人市民が互いの文化や価値観を認め合い、ともに多様性に富んだ活気のある地域社会を構築することを目指します。また、取組を進めるにあたっては、地域コミュニティや関係機関等と連携しつつ、地域の特性に沿った多文化共生推進施策を展開してまいります。

本計画の策定にあたり、充実したご審議をいただきました岐阜市多文化共生推進会議の委員の皆様をはじめ、アンケート調査やパブリックコメントなど様々な機会を通じて貴重なご意見・ご提言をいただきました市民の皆様に深く感謝申し上げます。

令和7（2025）年3月

岐阜市長 柴橋 正直

目 次

第1章 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置づけ	7
3 計画の策定体制	8

第2章 岐阜市における現状と課題

1 在住する外国人の現状	9
2 外国人市民の意識	16
3 日本人市民の意識	26
4 ヒアリング調査等における主な意見	30
5 課題のまとめ	32

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念	35
2 重点目標と計画の方向性	36
3 計画に基づく多文化共生社会推進のイメージ図	37
4 計画の構成	38

第4章 施策の展開

1 わかりやすい情報発信と学びの環境の充実	40
2 外国人市民が安心して暮らすことができる生活環境の整備	45
3 日本人市民と外国人市民がともに担い手となる地域社会の構築	52
4 数値目標	57

第5章 計画の推進

- 1 岐阜市多文化共生推進会議の設置……………58
- 2 外国人市民の意見聴取……………58
- 3 庁内推進体制……………58

資料

- 計画策定の経過……………59
- 岐阜市多文化共生推進会議規則……………60
- 多文化共生推進リーダー設置要領……………62